

平成 28 年 8 月 日

文京区長 成澤 廣修 様

文京区基本構想推進区民協議会  
会長 大杉 覚

区民に開かれた区役所の実現と区有行政情報利用環境の整備（オープンデータ  
化の実施）に関する建議（案）

当協議会は発足以来、新たな基本構想実施計画の策定及び推進の方策について鋭意検討を重ねてきたところであるが、特に今次計画の策定では行財政改革計画の策定及び推進もあわせて検討していくこととされていることから、両者を連携することでメリットをより高めるために、各種データ等の根拠に基づく計画策定を重視している。

すでに文京区が保有し、公開している情報に加えて、当協議会で議論に付され利活用されたデータ等の情報は区民の貴重な財産であり、当協議会での検討や庁内での利活用、情報の公開にとどまらず、区民がより利用しやすいかたち（オープンデータ：機械判読可能な形式で、二次利用が可能な利用ルールを定めること）で提示し、区民の利活用に資することが強く望まれる。

現在、多くの自治体がすでにオープンデータ化について取組みを進めているなかで、文京区においても下記の実施を可及的速やかに行うことを、当協議会として強く求めるものである。

- (1) 文京区オープンデータ利用規約の策定及び施行（第 4 回協議会開催まで）
- (2) オープンデータ化の本格実施に向けたスケジュールの策定・公表（同上）
- (3) オープンデータカタログサイト開設までの試行版の開設（平成 28 年度中）

以上